

蛭川中学校で石版看板「ようこそ 蛭中へ」を披露します

蛭川中学校では「蛭川未来創生プロジェクト」の一環として、学校の伝統行事である「梅もぎ」で生徒が収穫した梅を梅ジュースにして販売しています。このたび蛭川石材組合の協力のもと、その販売収益金を利用して中学校入口にあった古い木製看板を撤去し、新しく石版看板「ようこそ 蛭中へ」を設置しましたので、お披露目の会を行います。

■日 時

令和5年3月7日（火） 8時00分～8時15分

■場 所

中津川市立蛭川中学校 正門前（中津川市蛭川1798-1）

■参加者

生 徒：91人

岐阜県花崗岩販売協同組合

副理事長 三好 正彦（みよし まさひこ）様

副理事長 伊藤 一孝（いとう かずたか）様

理事 畔柳 吉宏（くろやなぎ よしひろ）様

職 員：生徒会担当 鵜飼 諭（うかい さとし）

■活動内容

8：00 ～ 8：10 シートを外し、看板を披露します
石材組合の方への感謝の言葉（生徒会代表）
石材組合の方の挨拶

8：10 ～ 8：15 1年生から見学します

■その他

- ・「蛭川未来創生プロジェクト」は、蛭川中学校の総合的な学習の時間を活用して、3年間をかけ「地元蛭川のことを調べ、蛭川が活性化するための方法を考え、個々が提言していく」ことを目指した取組です。
- ・「梅もぎ」は昭和47年から続いている蛭川中学校の伝統行事です。
- ・6年前から5月に生徒が収穫した梅を、地域や博石館の方に協力していただき、梅ジュースにして販売しています。

学 校 長：伊藤 充貴（いとう みつたか）

全校生徒：91人

問い合わせ先

蛭川中学校 担当者：教頭 栗谷

電話：0573-45-2011